

2/11.13.23

農地を有効利用

市内で3つの集落営農法人が設立



阿蘇紫伝会（東下原地区）の理事 2月11日

東下原地区の「阿蘇紫伝会（加久文男代表理事・組合員15人）」、「西町地区の「阿蘇アグリ西町（甲斐吉郎代表理事・組合員33人）」、「上役犬原地区の「阿蘇上役犬原（宮木正則代表理事・組合員29人）」の3つの農事組合法人が2月に設立しました。

地域ぐるみで農地集積や担い手確保・育成を行うために集落営農組合を法人化。米、麦、大豆、飼料作物の団地化や農業用機械の共同利用などでコスト削減と高収益化を図ります。

今回の設立で市内の集落営農法人は10団体となります。



阿蘇アグリ西町（西町地区）の理事 2月13日



阿蘇上役犬原（上役犬原地区）の理事 2月23日

2/22

医療従事者へ感謝

献穀米を阿蘇医療センターへ寄付



甲斐院長に手渡された「阿蘇コシヒカリ」

阿蘇市献穀事業推進協議会（佐藤義興会長）が、阿蘇医療センターの医療従事者へ新型コロナウイルス対応への感謝と慰労を込めて、皇室での新嘗祭に献上した「阿蘇コシヒカリ」120キを贈呈しました。

皇室行事として執り行われる新嘗祭には県を代表して、大田黒元吉・祥子さん夫妻（山田）が栽培した米と粟が献上されています。阿蘇医療センターの甲斐院長は「貴重なお米をいただき、本当にありがたい。全員で頑張ろうという気持ちにつながると感謝しました。」

2/18

楼門の組み立て始まる

阿蘇神社で重要文化財楼門保存修理工事立柱祭



素屋根の中で立柱の儀式を執り行う工事関係者

熊本地震からの復旧工事が進む阿蘇神社で楼門（国指定重要文化財）の立柱祭が執り行われ、神社や工事関係者約40人が参列しました。

立柱祭では阿蘇惟国宮司ら神職が工事の安全を祈願。その後立柱の儀式として工事関係者が柱を打ち固め、建物が永遠に安泰であることを祈念しました。

素屋根の内部には修復された6本の柱が立てられ、地震から5年目を迎えていよいよ楼門の工事が本格化します。令和5年12月の完成を目指し、今後部材の組み立てが進められます。



3/18

茶道を通じて礼儀を学ぶ

のだて
りんどう保育園でお別れ野点



見事な作法でお茶を点てる年長児

卒園する年長児が保護者にお茶を点てる「お別れ野点」が、りんどう保育園（小代広施園長）で開かれ、園児や保護者らでにぎわいました。

りんどう保育園では、礼儀作法を身をもって体得し、感謝や人を敬う心を育むため、年長児が週に1度茶道を稽古しています。1年間の集大成として開かれた保護者参観では、年長児23人が自らお茶を点て、訪れた保護者に振る舞いました。保護者からは、年長児から礼儀作法を教わりながらおいしくお茶とお菓子をいただきました。

2/23

きれいな道路でドライブを

阿蘇ライオンズクラブが国道212号で清掃活動



清掃活動を行う阿蘇ライオンズクラブの会員

阿蘇ライオンズクラブが清掃活動を行いました。

清掃活動を行ったのは、はな阿蘇美から山田パーキング付近までの国道212号沿いの約3.5キロメートル。春の行楽シーズン控え、観光客の増加が見込まれる中、同道路沿いにごみが目立つことから、会員が提案。地域貢献活動の一環として会員30人が参加しました。

活動では、不法投棄されたタイヤや電化製品など約180キロを回収。大観峰までの同道路沿いの清掃は4月中に実施することです。

全国大会等出場者と結果

●相撲 🏹 (3.7 / 動画審査)

全国相撲形競技大会

【四股部門 小学4～6年の部 優勝】 奈須 美彩(内牧小6年)



奈須 美彩さん(小里)

●フェンシング (3.29～31 / 大阪府大阪市)

第45回全国高等学校選抜フェンシング大会

【女子フルーレ・エペ(2種目)】

藪亀 こころ(翔陽高校2年/一の宮中出身)

高宮 千聖(翔陽高校2年/阿蘇中出身)

3/20

高菜と食事を楽しんで

春の風物詩「阿蘇たかな祭り」開催



高菜を漬け込む子ども

阿蘇の交通インフラ開通を記念した「阿蘇たかな祭り」が永草の畑で開催され、市内外から参加した約200人が、特産の高菜の収穫と漬け込み作業を体験しました。

市観光協会や阿蘇テレワークセンター、市青年農業者クラブからなる実行委員会が主催。参加者に市内の飲食店へ足を運んでもらおうとテイクアウトでの食巡りも併せて実施されました。

熊本市内から参加した親子は「子どもが高菜の漬物が好きなので参加した。漬物ができるので待ち遠しい」と話しました。